

とくしま県議会だより

▲第３回徳島県議会高校生フォトコンテスト　優秀賞　江本（えもと） 史穂（しほ） さん作品「私の秘密の癒し場所」

［年４回発行］
第131号
令和８年11月８日
(2026)
編集・発行
徳島県議会

ホームページ

〒770-8570 徳島市万代町１丁目１番地
TEL.088-621-3010　FAX.088-655-2530

委員会視察　県議会が行く！現場でつかむ「課題解決」のヒント
～視察の成果を、とくしまのチカラに。各常任委員会の現地調査レポート～

委員会では、本会議で付託された議案や重要な案件について、関係する部局への質疑などを通して専門的に詳しく審査・調査を行います。
本県議会には４つの**「常任委員会」**と特定の課題を調査する**「特別委員会」**を設けています。

徳島が抱える課題をどう乗り越えるか。その答えを探すため、議員が実際に地域へ足を運ぶのが「視察」です。皆様から伺ったリアルな声や現地での気付きは、議会での議論を深め、より良い県政へとつながります。

総務委員会
7/23｜牟岐町

県政の総合的な企画・調整、予算、組織の運営をはじめ、警察行政、環境対策、消費者保護、交通政策など、県民の暮らし全般に関わる分野を担当


くすり富山堂


青木邸

牟岐警察署で管内の情勢や警察活動の概要を調査し、出羽島のくすり富山堂・青木邸では、安全・安心の確保と持続可能な地域づくりの推進について意見交換を行いました。

経済委員会
8/3｜徳島市

地元産業の振興、農林水産業の発展、観光やスポーツ・文化の推進などを通じて、徳島の魅力を発信し、地域の活性化や豊かな暮らしを支える分野を担当


JA全農とくしますだち精油センター



むつみパーク蔵本

JA全農とくしますだち精油センターで、スダチの生産振興における取組を調査し、むつみパーク蔵本では、スポーツ施設利用に当たっての課題及び解決策について意見交換を行いました。

文教厚生委員会
9/4｜三好市・徳島市

子育て支援、医療・福祉の充実、学校教育の推進など、県民の健康と豊かな学び、安心して暮らせる社会づくりを支える分野を担当


県立三好池田寮

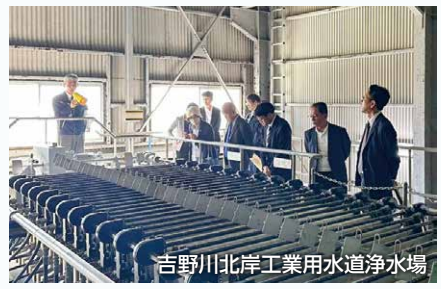


リハビリセンターグリーンTAOKA

三好市の県立三好池田寮で、総合寄宿舎としての運営方針や取組について調査し、徳島市のリハビリセンターグリーンTAOKAでは、当施設の取組と今後の課題について意見交換を行いました。

県土整備委員会
10/28｜松茂町・吉野川市

防災・減災対策、道路・河川などのインフラ整備、都市計画、住宅施策、水道・電気事業など県民の命と暮らしを守る分野を担当


吉野川北岸工業用水道浄水場


古民家レストラン歩歩

松茂町の吉野川北岸工業用水道浄水場で、安定的に工業用水を届ける取組について調査し、吉野川市の古民家レストラン歩歩では、空き家活用による地域課題解決について意見交換を行いました。

県外視察は４面をご覧ください➡

９月定例会　会期 令和８年９月11日～10月７日

定例会の概要

開会日には、質の高い教育機会の確保、防災・減災対策、魅力的な地域づくりなどに取り組む令和８年度９月補正予算などが提案されるとともに、徳島新未来創生に向けた教育再生、医療人材の養成・確保、新ホール整備、四国の新幹線の実現、外郭団体の見直しなどについて、知事から所信が述べられました。

代表・一般質問では、知事の政治姿勢、県の財政運営、県産農林水産物の販路拡大等の農林水産施策、道路や河川の整備促進、工業用水道の耐震化等の防災・減災対策、地域産業クラスター計画の取組等の経済産業施策、新ホールやアリーナの整備、高校教育改革の推進、県有スポーツ施設の環境整備、子育て家庭への支援、DV対策の推進、県観光協会の業務委託に係る経緯などについて議論しました。

今定例会では、「後藤田正純知事に対する問責決議」その他１件の議案を議員提出し、可決しました。また、知事提出議案27件を原案どおり可決しました。

問責決議を可決

閉会日に「後藤田正純知事に対する問責決議」が提出され、討論の後、賛成多数で可決しました。

問責決議の内容はこちらからご覧ください

閉会日の動画はこちら

※問責（もんせき）決議とは…首長など特定の地位にある者に対して、法的拘束力は伴わないものの、議会としてその責任を問う意思を表明するもの

主な審議の結果

●可決された議案

○令和８年度補正予算
- 一般会計（１件）
  補正予算額は199億7,421万９千円の増額で、補正後の予算は5,673億1,448万９千円
- 特別会計（１件）
- 企業会計（２件）

○条例の制定（２件）
- 徳島県地域未来基金条例 など

○条例の改正（６件）
- 徳島県の事務処理の特例に関する条例の一部改正について など

○負担金案件（７件）
○契約案件（７件）
○その他（２件）
- 知事の専決処分事項の指定の一部改正（議員提出）など

●可決された決議

後藤田正純知事に対する問責決議

提出議案や各議員の表決態度については県議会ホームページに掲載しています。
徳島県議会　定例会の概要　検索

■ 題字「とくしま県議会だより」：四国大学との包括連携協定に基づく事業により同大学文学部書道文化学科の学生に書いていただきました。

代表・一般質問から

代表質問　9/17



須見一仁（すみ かずひと）
徳島県議会自由民主党
徳島選挙区

県有スポーツ施設の夏期競技環境整備にどう取り組むのか

Q 県有スポーツ施設の猛暑対策を進め、夏期においても県民が安全・安心にスポーツを継続できる環境を確保するため、今後どのような施設整備・環境改善に取り組むのか。

A 知事

鳴門・大塚スポーツパーク球技場の照明設置の検討と併せ、むつみパーク蔵本プールでの初夏の水温低下、防鳥対策など、競技者への影響を踏まえ、来シーズンまでの対応完了に向け鋭意検討する。

動画はこちら

その他の質問

1 徳島東環状線について
2 蓄電池の地域産業クラスター計画について
3 飲食業界の「認証制度」への支援について
4 県庁の働き方改革について

ほか３問

中心市街地のウォーカブルなまちづくりの推進を

Q にぎわいの継続･発展には、道路や河川の再編や有効活用による回遊性の向上とともに、民間事業者との連携が不可欠。中心市街地の※1ウォーカブルなまちづくりにどう取り組むのか。

A 知事

新町橋通りを四国初の※2「ほこみち」に指定し、地元関係者と連携して来年度の工事着工を目指す。また、新町川の水辺空間をより生かすため、社会実験を通して快適に過ごせる環境整備を進める。

代表質問　9/17



重清佳之（しげきよ よしゆき）
徳島県議会自由民主党
海部選挙区

医療人材確保のため継続的支援と更なる対策を

Q 本県では、若手の医師や看護職員の減少に加え、医療人材の地域偏在が大きな課題。特に、人口減少や高齢化が先行する県南部における持続可能な医療提供体制の確保に向けた取組は。

A 知事

専攻医への新たな支援開始や看護師等修学資金の貸与枠拡大に加え、貸付条件の見直し等を行うほか、海部病院における看護職員のエリア採用枠の活用など、地域に根差した人材を確保していく。

動画はこちら

その他の質問

1 美波合同庁舎の高台移転整備について
2 県総合防災訓練について
3 気候変動を踏まえた海岸の整備について
4 阿南安芸自動車道の整備促進について

ほか４問

南部防災館における支援物資の受入・輸送拠点機能の強化を

Q 災害時は国道の寸断で県南部の孤立が懸念されるが、広域防災拠点の南部防災館は物資受入等のスペースや備品が不十分。町と連携し支援物資の受入･輸送拠点機能を強化すべき。

A 知事

10月に地元自治体と連携し、機能強化に向けた検討会を新たに設置。備蓄の在り方､受入･輸送の具体的なシミュレーション、役割分担、被災者までの輸送手段など早急に具体的な検討を進める。

代表質問　9/17



東条恭子（とうじょう きょうこ）
新しい県政を創る会
徳島選挙区

DVやストーカー加害者の行動変容こそが社会を変える

Q DVやストーカー事案が増加する中、被害者支援だけでは社会は変わらない。暴力抑止プログラムにより加害者の行動を変えることが暴力根絶の鍵。加害者対策に力を入れるべき。

A こども未来部長

国の※3加害者プログラムの試行的実施に取り組んだ他県の動向等の情報収集を行うとともに、県内で加害者対策に取り組む民間団体との連携や人材育成の手法等について調査・研究を進める。

動画はこちら

その他の質問

1 熱中症対策について
2 認知症高齢行方不明者への対応について
3 教育大綱・教育振興計画について
4 徳島ならではの農業政策について

ほか２問

全国競技が可能な室内プール併設徳島ならではのアリーナ整備を

Q 維持管理費の高騰や老朽化等で学校プールの廃止が進むが、海に囲まれた本県では命を守る水泳教育は不可欠。健康づくりや防災にも資する室内プールをアリーナに併設すべき。

A 観光スポーツ文化部交流拠点整備担当部長

既存施設との役割分担の明確化とともに、民間事業者への影響や維持管理経費の負担など、論点整理が必要。先行事例も研究し､様々な意見を踏まえながら、アリーナのあるべき姿の検討を進める。

代表質問　9/17



井下泰憲（いのした ひろのり）
自由民主党県民会議
三好第一選挙区

外郭団体に係る一連の問題について知事の責任を問う

Q 知事の意向に沿う特定の人物を登用し、ポストと報酬を与えることが、外郭団体改革なのか。団体の意思決定をゆがめ、一連の問題を生じさせた知事の責任をどう認識しているのか。

A 企画総務部長

県民福祉の増進と事業効果の最大化は知事の責務であり、その実現に外郭団体は重要な役割を担う。適材適所でのプロ人材等の登用や自立的な経営努力の促進など、更なる改革に取り組む。

動画はこちら

その他の質問

1 知事の発言について
2 県庁の情報セキュリティについて
3 教育行政の独立性と知事の関与について

知事就任後、放漫な財政運営が行われていないか

Q 県債発行額が増加、財政調整基金残高は減少しており、財政状況が悪化しているのではないか。持続可能な財政運営に向け、どのようにバランスを取っていくのか。

A 企画総務部長

交付税措置のある有利な県債を活用している。また、年度末に生じた余剰財源を優先的に積み立てることで投資に備える基金は増加している。常に、長期的視点を持った財政運営に努める。

一般質問　9/18



古野司（ふるの つかさ）
徳島県議会自由民主党
那賀選挙区

那賀川上流域の安全･安心のため河川整備の着実な推進を

Q 繰り返し浸水被害が発生する那賀川では、住民が将来にわたり安全･安心に暮らし続けるため、河川整備の着実な推進が不可欠。那賀川上流域の河川整備の現状と今後の取組は。

A 政策監

国と連携し、堤防整備など事前防災対策を進めており、10月から阿井地区初となる約200mの築堤工事に着手｡平谷地区は、宮ケ谷川の護岸整備と宅地かさ上げを一体的に進め、令和9年度完成を目指す。

動画はこちら

その他の質問

1 むつみパーク蔵本のスポーツ施設について
2 中山間地域における水田の維持について
3 ニホンザルの農作物被害対策について
4 川口ダム周辺地域の活性化について

ほか３問

災害から地域の命を守るため白瀬トンネルの一日も早い完成を

Q 旧木頭村の栃谷地区から平野地区の国道195号は幅員が狭く、大雨時には落石の危険が伴う。こうした危険箇所解消につながる白瀬トンネル（仮称）の進捗状況と今後の取組は。

A 県土整備部県土強靭化担当部長

トンネルを含むバイパス区間の全ての用地契約が完了し工事推進に注力できる段階。今年度はトンネル工事に先立つ埋蔵文化財調査及び周辺水環境への影響調査等を進め、事業を加速する。

一般質問　9/18



原徹臣（はら てつじ）
徳島県議会自由民主党
鳴門選挙区

被災時の企業の事業継続に向け工業用水道の早期耐震化を

Q 南海トラフ巨大地震による被災時に地域の復旧・復興を図るには、地元企業の事業継続が極めて重要だ。その要となる工業用水道の早期耐震化をどう進めていくのか。

A 知事

既存の管を再活用する新工法の導入により、事業費と工期を大幅に縮減し、耐震化を加速させる。併せて国へ予算枠の拡大や補助率の引上げ、新たな工法の研究等について精力的に要望していく。

動画はこちら

その他の質問

1 ものづくり企業に対する支援の強化について
2 自動運転の社会実装について
3 海洋環境の変化に強い養殖体制の構築について
4 県道・鳴門公園線について　ほか２問

あすたむらんどの将来像と今後のスケジュールの早期提示を

Q あすたむらんどのリニューアルについて、基本構想だけでは具体的な姿や収益確保策が見えず、不安の声がある。県民の期待に応えるため、将来像や今後の予定を早期に示すべき。

A 知事

※4インクルーシブ遊具や体験型デジタルコンテンツの導入など、全面休園せずに、約３年間で段階的に整備。民間ノウハウの活用により収益性を高め、再投資する仕組みを構築する。

一般質問　9/18



きし　もと　あつ　し
岸 本 淳 志
グローカルｐｌｕｓ
徳島選挙区

地域農業を支える家族経営体に向けた支援策の強化を

Q とくしま農山漁村未来投資事業は、家族経営体の経営規模や営農実態では活用が難しいとの声も聞く。地域に根差して農業を営む家族経営体に対して、使い勝手の良い支援が必要。

A 知事

本事業の更なる活用促進に向け、家族経営体など幅広い経営体を対象に、移植機・収穫機等の規模拡大に欠かせない一般機械を対象とするなど、より柔軟性の高いメニューの拡充を検討する。

誰もが地域で安心して子育てができる環境を

Q 子育て家庭や困難な状況にある子供の不安や課題を、受動的ではなくアウトリーチ※5型で早期に把握し、継続的に支援を行うことが重要。広域的・補完的な立場からどう取り組むのか。

A 副知事

官民連携のプラットフォームを立ち上げ、困難を抱える方々へ支援が届く仕組みづくりを推進している。さらに、包括的・継続的な支援活動を担うこども家庭センターの全市町村での設置を目指す。

動画はこちら

その他の質問

1. 徳島南環状道路及び徳島西環状線の整備促進について
2. 鮎喰川や飯尾川の維持管理について
3. 地域産業クラスター計画における人材育成の取組について
4. 車中泊をはじめとする避難所外避難者への支援について　ほか５問

一般質問　9/18



ふ　かわ　　あつし
扶 川　　敦
護民官
板野選挙区

徳島と韓国をつなぐプロ人材が引き続き活躍できるよう望む

Q 県観光協会の姜副理事長は、これまで目覚ましい成果をあげ、日韓の橋渡しができるかけがえのないプロ人材だ。今後も本県で十分に能力を発揮する環境を作ってほしいが、知事の考えは。

A 知事

行政や観光協会にインバウンドの経験や知見がなかったことを素直に認め、プロ人材を受け入れることが県民目線。皆様には姜氏が期待以上の成果を出していることを改めて理解いただきたい。

多様性を包摂した教育推進へ学びの多様化学校の横展開を

Q 画一的な教育では力を伸ばせない子供もおり、多様性を包摂した教育の推進を図るため、学びの多様化学校での実践の横展開や教員の人材育成が重要だが、どう取り組むのか。

A 教育長

県立潮彩（しおさい）中学校の学校運営や学習支援の知見を市町村や学校へ積極的に共有。教員が同中学校で習得した専門的な指導・支援のノウハウを学校現場へ還元し、県下全域の指導力向上を加速させる。

動画はこちら

その他の質問

1. 新ホール整備について
2. DV被害者に寄り添ったセーフティネットについて
3. 特色ある学校づくりについて
4. 放課後児童クラブについて

常任委員会　９月定例会委員会の概要　特別委員会

●総務委員会

公安委員会関係では、警察行政手続のオンライン化、自転車乗車用ヘルメットの着用促進について、**生活環境部・労働委員会関係**では、災害廃棄物の仮置場に係る諸課題とその対策、人権条例の制定について、**知事戦略局・企画総務部関係**では、カスタマーハラスメント対策義務化への対応、フレックスタイム制の試行についてなど、それぞれ質疑及び提言がありました。

●経済委員会

農林水産部関係では、徳島県食育推進計画における取組の成果や課題及び次期計画案、農林水産物の輸出実績について、**経済産業部関係**では、ふるさと納税地域資源等認定制度の今後の見通し、徳島県産業国際化支援機構について、**観光スポーツ文化部関係**では、鳴門公園サイクル環境構築事業の取組、新ホールの整備コストについてなど、それぞれ質疑及び提言がありました。

●文教厚生委員会

こども未来部関係では、徳島県こども未来基金の活用状況、子供の居場所について、**保健福祉部・病院局関係**では、医療人材の確保・定着への取組、認知症高齢者の行方不明発生時の対応について、**教育委員会関係**では、学びの多様化学校「県立潮彩中学校」での実践内容の全県展開、県立高校の食堂の運営状況についてなど、それぞれ質疑及び提言がありました。

●県土整備委員会

県土整備部関係では、街路樹及び都市公園の樹木の点検管理、合併処理浄化槽の普及率と浄化槽法定検査の受検率について、**企業局関係**では、工業用水道管路耐震化工法調査検討業務の調査結果と管路更新計画への反映について、**危機管理部関係**では、県立防災センターの啓発機能の充実強化、拠点避難所の概要や市町村との連携についてなど、それぞれ質疑及び提言がありました。

●まちづくり・魅力向上対策特別委員会

新ホール整備に関し、設計事業者による工事費の試算額、最終的な工事費、追加地質調査の結果、花道の設置、県民や専門家の意見反映などについて質疑がありました。そのほか、（一財）徳島県観光協会における業務委託や副理事長の報酬を巡る経緯、同協会理事への県職員訪問の目的、旧徳島市文化センター跡地等の今後の活用などについて質疑及び提言がありました。

●防災・環境対策特別委員会

ドクターヘリの安定的かつ持続可能な運航体制の確保に関し、現行の制度設計、国への政策提言などについて質疑がありました。そのほか、国の予算編成方針を踏まえた県の対応、県災害対策本部における情報収集体制の強化、避難生活の長期化を想定した避難環境の改善、災害時の井戸活用に係る井戸水の水質検査などについて質疑及び提言がありました。

●地域活性化対策特別委員会

四国の新幹線整備に関し、必要性や県民への情報提供、国への要望などについて質疑がありました。そのほか、とくしま少年少女発明クラブの具体的な取組や今後の展開、南海フェリーの航路存続に向けた県の姿勢や関係自治体との財政支援に係る連携、ふるさと納税制度における地域資源等の認定品目の追加、人口減少対策などについて質疑及び提言がありました。

●こども未来・安心対策特別委員会

高齢者の認知症対策に関し、県の重点的施策や今後の取組、県公式LINEを活用した行方不明者対応などについて質疑がありました。そのほか、県独自の出産祝い金制度の創設やひとり親世帯への支援、部活動の地域展開の現状と今後の方向性、公立高校の特色化・魅力化、介護保険法改正に伴う新サービスの内容などについて質疑及び提言がありました。

普通会計決算認定特別委員会

令和７年度徳島県一般会計歳入歳出決算並びに各特別会計歳入歳出決算の認定について審査するため、普通会計決算認定特別委員会を設置しました。

委員長　元木　章生　　**副委員長**　曽根　大志
委　員　井村　保裕、平山　尚道、東条　恭子、井下　泰憲
立川　了大、浪越　憲一

企業会計決算認定特別委員会

県が行う病院事業、電気事業、工業用水道事業、土地造成事業、駐車場事業及び流域下水道事業の令和７年度決算の認定等について審査するため、企業会計決算認定特別委員会を設置しました。

委員長　須見　一仁　　**副委員長**　山西　国朗
委　員　岡田　理絵、古野　　司、竹内　義了、寺井　正邇
岡　　佑樹、扶川　　敦、岡田　　晋

用語解説

※１【ウォーカブル】「歩く」を意味する「walk（ウォーク）」と、「できる」を意味する「able（エイブル）」を組み合わせた言葉で、「歩きやすい」、「歩きたくなる」の意味。

※２【ほこみち】「歩行者利便増進道路」の愛称で、道路を通行以外の目的で利用できるようにする制度。幅の広い歩道にオープンカフェやベンチを置いて、歩行者にとって便利でにぎわいあふれる空間を創り出すことができる。

※３【加害者プログラム】DV（配偶者等暴力）の加害者に対して、自らの暴力の責任を自覚させ、認知・行動変容を起こすことを目的に行う、教育・心理的なプログラムのこと。

※４【インクルーシブ遊具】障がいの有無などにかかわらず、誰もが一緒に遊ぶことができるようにデザインされた遊具のこと。

※５【アウトリーチ】対象者の元へ自ら積極的に働き掛けること。

県外視察の概要

常任委員会

総務委員会

・7月15日～16日（東京都、埼玉県、茨城県）

コクヨ株式会社を訪問し、地域課題解決のプロジェクトについて説明を受けた後、「働く・暮らす・学ぶ」の実験場である同社のパブリックエリア「THE CAMPUS」を視察しました。

そのほか、埼玉県の多文化共生施策、茨城県境町の移住・定住促進などの取組について調査しました。


茨城県境町「S-depo」

経済委員会

・5月27日～28日（福岡県）

飯塚市文化会館を訪問し、文化ホールの整備や運用体制について説明を受けた後、文化芸術活動の拠点である同館を視察しました。

そのほか、博多漁港かもめ広場のにぎわい創出、JA糸島産直市場「伊都菜彩」の農業振興、福岡空港のDX推進などの取組について調査しました。


福岡空港

文教厚生委員会

・7月15日～17日（福岡県、山口県、岡山県）

公立高校初の学びの多様化学校となる福岡県立小郡高等学校「みらい創造コース」を訪問し、設置・運営について説明を受けた後、校内を視察しました。

そのほか、北九州市で先進的な児童福祉施策、山口県で特色ある教育・部活動、岡山県で福祉施策などの取組について調査しました。


福岡県立小郡高等学校

県土整備委員会

・7月29日～30日（群馬県）

八ッ場ダムを訪問し、気象予測と連動したダム運用や防災教育の取組について説明を受けた後、高度な防災管理体制を備えた同施設を視察しました。

そのほか、群馬県が進める「県庁～前橋駅クリエイティブシティ構想」に基づくウォーカブルな都市開発や街づくりの取組について調査しました。


八ッ場ダム

特別委員会

まちづくり・魅力向上対策特別委員会

・8月18日～19日（兵庫県）

神戸空港を訪問し、空港の運営状況やプロモーション、にぎわい創出について説明を受けた後、新設された第２ターミナル等を視察しました。

そのほか、淡路島一周サイクリングルート「アワイチ」、姫路城を活用した観光施策、禅坊靖寧のウェルネス観光などの取組について調査しました。



神戸空港

防災・環境対策特別委員会

・8月18日～19日（広島県、愛媛県）

広島市豪雨災害伝承館を訪問し、豪雨災害の概要や復興経緯について説明を受けた後、教訓を未来へ伝える同館を視察しました。

そのほか、愛媛県今治市クリーンセンターにおける「21世紀のごみ処理施設のモデル（今治モデル）」について調査しました。


広島市豪雨災害伝承館

地域活性化対策特別委員会

・8月４日～５日（栃木県）

アグリステーション誠和を訪問し、スマート農業の取組や教育事業について説明を受けた後、先進的な農業施設を視察しました。

そのほか、栃木県産業技術センターにおける地域産業の振興や企業版ふるさと納税、佐野インランドポートの物流拠点の取組について調査しました。


アグリステーション誠和

こども未来・安心対策特別委員会

・10月21日～22日（埼玉県、東京都）

埼玉県庁を訪問し、ケアラー支援条例の制定経緯やその推進施策について説明を受けた後、意見交換を行いました。

そのほか、川口市における部活動の地域展開、大田区こども未来総合センターでの都区連携による児童相談体制やこども家庭支援の取組について調査しました。



埼玉県庁

お知らせ

議会見学のご案内



議事堂を見学してみませんか。
電話でお申込みの上、見学申込書を提出してください。
TEL 088-621-3010

申込方法等はこちら

【見学に来られた方々】
- 阿南市立長生小学校
- 韓国・光聖ドリーム中学校　ほか

【県議会小学生社会見学ツアー参加校】
- 美馬市立岩倉小学校（９月11日）
- 東みよし町立三庄小学校（９月17日）
- 美波町立伊座利小学校（９月18日）

詳しくはこちら

県議会 令和８年 11 月定例会の日程

11月24日 …… 常任委員会
11月25、26日 …… 特別委員会
11月27日 …… 本会議（開会）
12月2日 …… 本会議（代表質問）
12月3、４日 …… 本会議（一般質問）
12月8～11日 …… 常任委員会
12月14、15日 …… 特別委員会
12月18日 …… 本会議（閉会）

※日程は予定であり、変更する場合があります。
※本会議は傍聴、常任・特別委員会はテレビモニターで視聴することができます。
また、本会議開催日は、未就学児の託児サービス（要事前申込み）も行っています。

詳しくはこちら

本会議傍聴　託児サービス　委員会視聴

書道パフォーマンス

四国大学生による書道パフォーマンスを開催します。
ぜひ、お越しください。

日時　12月17日（木）
12：15～12：45

場所　議事堂ホール



昨年の様子

議会トピックス

- 東京都において、女性議員研究交流大会に議員が参加しました。（８月25日）

議員連盟の活動

- 畜産振興議員連盟が、畜産関係団体懇話会会員と意見交換を行いました。（７月14日）
- 医療・福祉関係議員連盟が、「地域医療と遠隔医療の融合～医療DXから地域社会DXへ～」をテーマに勉強会と医療MaaS車両の見学を行いました。（８月７日）
- 治水・利水を考える議員連盟が、「四国における流域治水の展開について」「気候変動を踏まえた吉野川の治水計画について」をテーマに勉強会を開催しました。（10月７日）

大学との包括連携協定事業

徳島文理大学
- 総合政策学部 床桜 英二 学部長に、「『二重の有事』にどう向き合うか-『賢い縮減』の可能性-」と題して講演していただきました。（９月11日）

四国大学
- 議員が大学において、経営情報学部生約90名と、地域の課題解決策等について意見交換を行いました。（７月27日）
- ９月定例会開会中（９月11日～10月７日）、議事堂１階ホールにおいて、運動部の活動を紹介するパネルを展示しました。

議会インターンシップ
- 徳島文理大学総合政策学部生３名、四国大学経営情報学部生２名が議員の活動を体験するインターンシップに参加しました。（９月２、７、８、11、17日）

本会議の傍聴
- 徳島文理大学総合政策学部生７名、四国大学経営情報学部生６名が県の政策過程を学ぶため、本会議代表質問の議論を傍聴しました。（９月17日）

議会クイズ



正解者の中から抽選で10名様に、徳島木のおもちゃ美術館１日券（大人２枚、木のたまご付き）と「KINOF（キノフ／木の布）ハンカチ」をプレゼントいたします。

Q 徳島県議会には、〇つの常任委員会が設置されており、各委員会において所管分野ごとに専門的な審査や調査を行っています。
さて、この〇に入る数字は次の３つのうちのどれでしょう。

ヒントは紙面上にあります！

1 2　**2** 4　**3** 6

応募方法　はがき　電子メール　応募フォーム　のいずれかで、クイズの答え、住所、氏名、電話番号、「とくしま県議会だより」についての感想を記入の上、次の宛先までお送りください。
※ご応募は、お一人につき１通までとさせていただきます。

応募フォームはこちら

応募先　〒770-8570（住所記入不要）徳島県議会事務局 政策調査課
✉ tokushimakengikaidayori@pref.tokushima.lg.jp

締切　令和８年12月25日（金）（はがきの場合は消印有効）
（当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。）
※お寄せいただいた個人情報は、プレゼントの送付とそれに係る業務のみに利用します。

徳島木のおもちゃ美術館

徳島県産材をふんだんに使った全国最大級の「木育」ミュージアムです。徳島の風景をモチーフにした大型遊具や300種類以上の木のおもちゃで遊べます。



とくしま県議会だより第130号の議会クイズの答えは、**1** 徳島 でした。